

始業式 校長挨拶（要旨）

平成30年9月3日

1 夏休み中にうれしかったこと

- (1) 臨海・高原生活で生徒が楽しんでいる姿
- (2) 部活動を熱心に取り組んでいる姿
- (3) 卒業後の進路に向けて真剣に取り組んでいる姿
- (4) 中学生の体験入学で中心的な役割を果たしている姿

2 2学期を迎えて

- (1) 2学期の初日の登校は何となくつらい人が当たり前→理由を考える
→理由の元を変えられるか→自分だけでは無理→相談
＝解決策を見つける→（自力での）課題解決能力の一つ

3 2学期に向けて取り組んでもらいたい3つの取り組み（カード提示）

- (1) 毎日の授業に真剣に取り組む
- (2) 行事に自ら進んで取り組む
- (3) 部活動に積極的に取り組む

4 愛龍生としての誇り（プライド）

質問：日本人として誇りを持っていますか

　　どういうところに日本人としての誇りを感じますか

（例）サッカーWPの観戦スタジアムのゴミ拾い

　　自動販売機が全国至る所にある

　　電車の落書きがほとんどない

- (1) みなさんに聞きたい事・考えてほしいこと

「愛龍生としての誇りを持っていますか」→YES or NO

YES=どんなところに誇りを感じるか

NO=持っていないとすればなぜか どうすれば誇りが持てるか

（例）卒業生の一人は「良い思い出があれば誇りを持てる」

3年生は半年後、愛龍生として卒業し、新しい道に愛国学園の卒業生として進んでいく。3年生には自分にとって、この学校＝愛国学園はどんな学校であったか、どんな学校であってほしいか を考えてほしい。

○誇りを持ってもらえるよう校長として最善を尽くしていく覚悟

- (2) カード＝「愛龍生としてのプライド」を提示

○行事が続く2学期、ぜひこのことを考えてもらいたい